

## 室戸で先取りお正月キャンプ！

### 1. 事業の概要

#### ○ 事業の趣旨

室戸市内の小学生に日本の伝統的な文化に触れ、普段学校や家庭では体験できないプログラムを体験する機会を提供する。

#### ○ 実施期間

令和6年12月26日（木）～12月27日（金） 1泊2日

#### ○ 対象者・参加者数

室戸市内の小学4～6年生（募集定員30名程度）

参加者7名

#### ○ 活動プログラム

	1日目		2日目
11:00	開講式	6:30	起床
11:30	アイスブレイク	7:30	朝のつどい
12:00	昼食	7:45	朝食
13:00	しめ縄作り	8:45	退所点検
16:00	ミニ門松作り	9:00	自然の家発
17:00	夕べのつどい	9:30	四十寺山ハイキング（登山）
17:15	夕食	11:00	昼食
18:30	焚き火体験	11:30	四十寺山ハイキング（下山）
20:00	入浴	12:30	アンケート記入
21:30	消灯・就寝	13:00	閉講式
		13:30	解散

## 2. 活動の様子

### <1日目>

初日には「しめ縄作り」と「ミニ門松作り」を実施した。しめ縄作りでは、研修指導員を講師に招き、しめ縄の由来から説明していただき、藁の編み方や飾りつけの仕方などを教えてもらいながら参加者は慣れない手つきで藁を編んでいた。ミニ門松作りでは自分たちで松の枝を選定して、全体のバランスを見ながら飾り付けを行っていた。自分だけの門松を作ることができ、「玄関の前に飾る！」や「親に自慢する！」などの声が上がった。



夜には焚き火体験を実施した。キンドリングクラッカーを用いて、火付け用と焚き木用に分け、参加者同士で協力して薪割りを行った。焚き火では火を囲みながら、翌日の四十寺山のことや、年末年始に何をするのかなどの話をした。



### <2日目>

2日目には室戸市内にある四十寺山へハイキングを実施しました。初めて登山をする児童や何度も登山している児童がいたが、思ったよりも大変だったという声が上がった。また、休憩をしながら道で生えている椎の実や蓬莱竹などの植物の説明を聞き、四十寺山の植生などを勉強した。頂上では室戸岬をはさんで土佐湾と太平洋を一望でき、「景色がとてもよかった！」「山頂で食べるご飯がおいしい！」という声が上がっていた。



### 3. 事業の成果と課題

#### ○ 参加者の感想

- ・ しめ縄の作り方を知ることが出来てよかった。
- ・ 四十寺山に登ってみていろんなことを学ぶことが出来た。
- ・ 友だちが増え、早めに正月を楽しむことが出来た。

#### ○ 事業の成果

- ・ 参加者（7名）へのアンケートによると、「全体を通しての満足」は満足が7人であり、満足度は100%となった。
- ・ しめ縄作りや門松作りを通じて日本の伝統的文化に触れることができた。
- ・ 地元の山の植生を直接見ながら登山することが出来たため、意欲的に登山することができた。

#### ○ 事業の課題

- ・ 対象を室戸市内の4～6年生にしたため応募人数が7名となってしまった。対象を室戸市内に絞るのではなく、高知県東部もしくは従来通り募集をかけたほうが応募人数を獲得することが出来ると思う。
- ・ 比較的活動プログラムにゆとりを持たせたスケジュールのためスムーズに行えることが出来たが、間延びしてしまう場面があったため、活動内容を見直すことが必要と考える。